

侵略戦争美化・憲法敵視の教科書撤回を 命とくらしを守る自治体へ全力

日本共産党

大田区議団 ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447
E-mail
kugidan@jcp-ota.jp
ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

区教委が育鵬社版教科書採択

日本共産党区議団が抗議

大田区教育委員会は5日、区立中学校29校（夜間中学を含む）で来年度から4年間使用する歴史と公民の教科書に侵略戦争美化・憲法敵視の育鵬社版を採択しました。



日本共産党大田区議団は区内団体とともに区教育委員会に対して育鵬社版の歴史・公民教科書を採択したこと、直ちに抗議しました。抗議文では「育鵬社版歴史・公民教科書は、第一に、太平洋戦争は自存自衛、アジア諸国民を解放する戦争として、日本の侵略戦争を美化・正当化していること、第二に、大日本帝国憲法は人権を大事にした良い憲法と描い

ており、現憲法否定の立場にある、第三に、いま大問題となっている原子力発電を、推進論の立場で書かれていること、第四に、育鵬社の教科書は他社教科書からの盗用疑惑問題も起きていること」を指摘しています。「侵略戦争と植民地支配への反省とその誤りの清算は、戦後日本の出発点であり、国際社会の一員としての絶対条件」であり、「過去の誤り

に誠実に向かい合い、その反省の上に平和と民主主義を理念とする憲法があることを学ぶことは、子どもが主権者として育つために不可欠」と述べ、教育委員会に対し、今回の育鵬社版歴史・公民教科書の採択を撤回し、採択し直すことを求めました。

各団体の要望を来年度予算へ

日本共産党大田区議団は毎年、区内の障害者、高齢者、労働者、教育、子育て、中小企業関係など広範な団体と次年度の予算要望の懇談会を行っています。今年も私立保育園の園長先生との懇談会を皮切りに始まりました。区議団は、現場の切実な思いを受け止めて区長に届け、また、本会議質問や委員会でも取り上げて実現するために奮闘してきました。その中で、「ものづくり経営革新緊急支援事業」「認可保育園の増設」「住宅リノベーション助成」「家具転倒防止器具支給」などが実現しました。

区議会日程(案)

- 9月
 - 7日(水)議会運営委員会
 - 8日(木)請願・陳情一次締切
 - 13日(火)議会運営委員会
 - 15日(木)第3回定例会(第1日)
 - 代表質問 すがや議員
 - 請願・陳情二次締切
 - 16日(金)第3回定例会(第2日)
 - 一般質問 和田議員
 - 20日(火)常任委員会
 - 21日(水)常任委員会
 - 26日(月)特別委員会
 - 28日(水)第3回定例会(第3日)
 - 29日(木)常任委員会
 - 30日(金)決算特別委員会
 - 10月
 - 3~7日(月~金)決算特別委員会
 - 12日(水)第3回定例会(最終日)
- 議会への傍聴にお越しください。
請願・陳情をお寄せください。

区政とくらしの相談はお気軽に

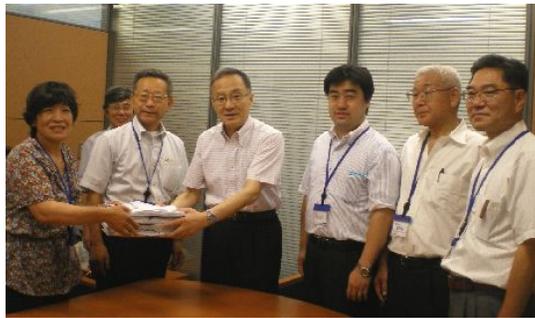
藤原 幸雄 大田区西糀谷4-21-17 電話 三七四二二一九三六	大竹 辰治 大田区西蒲田5-9-12 電話 三七五二二六一	和田 正子 大田区多摩川2-24-62-27 電話 三七五九一六五七九	すがや 郁恵 大田区大森西5-6-11 電話 三七六八一五八四四	黒沼 良光 大田区南蒲田2-19-7 電話 三七三五一六四六七	金子 悦子 大田区西六郷2-16-2 電話 五七一〇三三三〇	清水 菊美 大田区大森東4-34-17 電話 三七六六一二六三〇	佐藤 伸 大田区大森北5-5-5 電話 三三九八一六三三六	福井りょうじ 大田区東雪谷3-19-15 電話 六四二一九五三九
---	--	--	---	--	---	---	--	---

法律相談のご案内

区議団顧問弁護士による、法律相談です。お気軽にご利用ください。
9月 1日(木) 午後1時より
9月 15日(木) 午後1時より
場所 日本共産党大田区議団控室
(大田区役所10階) TEL5744-1477
◎予約制です。お早めにお電話下さい。

「原発から すみやかな撤退」 署名4063筆 国会に提出

8月5日、日本共産党大田地区委員会と大田区議団は原発からのすみやかな撤退を求め署名(第1次分)4063筆を国会に届けました。



対応した笠井亮衆院議員は、九州電力のやらせメールは関連会社の社員のなかで「これは、法令に違反することではないか」と話し合いが始まり「どこかに相談しよう」ということで日本共産党県議に話が来たことを紹介。「赤旗のスクープ、国会の質問と草の根での

運動との連携が広がっている」ことを報告。参加者からは「駅頭で署名活動をしたり、町工場の社長が福島に工場がある、他人事ではないと快く署名をして確認しあいました。

ホンモノの自治体はここにある 自治体学校in奈良

7月23〜25日、奈良で行われた第53回自治体学校に党区議団4名のテーマは「ホンモノの地方自治はここにある」でした。奈良の福祉の増進」が掲げられています。この原点に立ち返り住民が安心して住み続けられる大田区にする決意を新たにしました。

震災後、自治体の役割の重要さが改めて注目されています。しかし、大田区は「民間でできることは民間に」の流れの中で職員を減らし、民間委託や指定管理者制度導入など行政としての責任を放棄しています。

地方自治法には「住

戦争から子どもを守ろう

母親大会に参加 金子悦子

今年の日本母親大会は7月30〜31日、「世界の母親・女性が手をつなぎ、核戦争から子どもを守りましょう」と1955年に始まっ

た母親運動の原点の地・広島で開かれました。記念講演は、湯浅誠さんの「貧困なくし人間らしく生きられる社会をつくる」というテ



平和の門の碑

マ。「社会のさまざまなかで、生まれた新しい言葉、就活・婚活・ぼーっと生きていてはいけないよ、生活するには活動しなくては」

「社会にはないものが多いが、なければ作ることだ。制度に人間を合わせるのではなく、人間に合わせて制度をつくる必要がある、今

「新システム」法案通さない世論を 全国保育合同研究集会 すがや郁恵

8月6〜8日に群馬県前橋市で開催されました。オープニングフォーラムで岩手県陸前高田市の保育園長の「3月11日お昼寝中に地震に襲われ、パジャマ姿、

口歳児3人に保育士1人、1歳児6人に1人の最低基準では子ども達を守れない」と訴えました。

福島市の保育園長は「放射能災害に苦しめ

はだしのまま、お迎え後に園に残った30数人の子ども達と津波から逃げていた途中『私のことはおいていきなさい』というおばあちゃんの声が聞こえてきた」との報告に、改めて悲惨な状況であったことを思いました。

また、同園長は「ゼ

ポスターできました 世論と運動で税金のムダ遣いを止めさせましょう

大田区議会 自・公・民
議員の海外視察 (二人80万円)
親善訪問 調査
名前を覚えて帰ります
日本共産党大田区議団
TEL 5744-1477 FAX 3730-3447
kugidan@jcp-ota.jp http://kugidan.jcp-ota.jp/

「新システム」は、営利企業が参入し自治体の公的保育を解体し、保育園を見つけないのは保護者、保育料も預けた保育園で決めることになり、これまでどの子ども達にも平等に行われた保育が、行われなくなります。子どもたちの幸せを守るために、「子ども新システム」の法案を通さないために世論と運動をつくるためがんばります。

核兵器廃絶に向けての広がり実感 原水爆禁止世界大会 黒沼良光

原水爆禁止世界大会にはNGOのみならず国連と6カ国の政府が参加し、国連事務総長から「皆さんの一筆一筆の署名が発展しつつある核兵器廃絶の歴史的過程への人々の参加を促しています。」とエールを寄せられたことに感激しました。



核兵器廃絶への運動の広がりと、国際社会から広く認められつつあることを実感しました。また同じ放射線被害を生み出した原発から今後の運動が大事です。

の撤退運動への連帯表明は素晴らしいものでした。菅首相が「究極的」と先送り発言したことは許されません。